



## 取扱説明書 MM-HPNR1

ご使用になる前によくお読み下さい。

# ノイズキャンセルヘッドホン



最初に  
ご確認ください。

必ず  
お読み  
下さい。

- ヘッドホン本体……………1個
- キャリングポーチ……………1個
- 航空機用アダプタ……………1個
- 取扱説明書兼保証書(本書)……1部

ご使用前にこのマニュアルをよくお読みください。また、お手元に置き、いつでも確認できる様にしておいてください。

デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがございます。本書に記載の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。

サンワサプライ株式会社

## 1.安全にご使用いただくために必ずお読み下さい

**警告** この表示事項を守らなかった場合、使用者が死亡、または重傷を負う危険があります。

**注意** この表示事項を守らなかった場合、人が傷害を負う可能性または物的損害を与える可能性があります。

**警告**

<内部を開けないでください>

- 内部を開けますと、故障や感電事故の原因になります。内部に触れることは絶対にしないでください。また、内部を改造した場合の性能の劣化については保証いたしません。

<運転中は使用しないこと>

- 自転車やバイク、自動車などの運転中に絶対に使用しないでください。交通事故の原因になります。運転以外にも、踏切や駅のホーム、道路、工事現場など周囲の音が聞こえないと危険な場所では使用しないでください。
- 歩行中に使用する場合は、周囲の交通に十分注意してください。交通事故の原因になります。
- シュレッターや機械装置のそばなど引き込みの可能性がある場所では使用しないでください。

<乾電池について>

- 乾電池の+/-の向きを正しく入れてください。乾電池の破壊・液漏れ・発火の原因になります。
- 長時間使用しないときは、液漏れ防止のため乾電池を取り出してください。

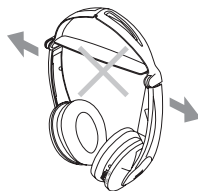
## 1.安全にご使用いただくために必ずお読み下さい <続き>

### ⚠ 注意

- 耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。耳を守るため、音量を上げすぎないようにご注意ください。
- このヘッドホンは音量を上げすぎると音が外に漏れます。音量を上げすぎて、周りの人の迷惑にならないように気をつけましょう。
- ヘッドホンが肌に合わないと感じたときは、早めに使用を中止して、医師にご相談ください。
- 本製品を使用中に気分が悪くなった場合は、すぐに使用を中止してください。
- 小さいお子様には使用させないでください。
- 本製品を使用中に発生したデータの消失、機器の故障などの保証はいたしかねますので、あらかじめご了承ください。
- 使用する前に、音量を最小にしてください。突然大きな音がすると、聴力を損なう恐れがあります。
- ご使用になるときは、音量を大きくしすぎないように注意してください。耳を刺激するような大きな音量で長時間連続して聴くと、聴力を損なう恐れがあります。

## 2.使用上の注意

- 右図の矢印の方向に広げすぎるとヘッドバンドが折れる恐れがあります。装着時には必要以上に広げないでください。
- ヘッドホンのスポンジ部分は長期間の使用、保存によって劣化する恐れがあります。また、指で引っ張ったり、先の尖ったもので触れないでください。破れる恐れがあります。
- ケーブルやプラグに無理な力を加えないでください。破損や断線の恐れがあります。



2

## 3.特長

- 飛行機や電車内の騒音や、屋内のエアコンなどの周囲の騒音を約1/4に低減します。
- 口径30mmのスピーカーユニットで高音質再生が可能です。
- 携帯・収納に便利な折りたたみ式です。
- スイッチを切れば、通常のヘッドホンとして使用できます。
- マグネットには、高磁力のネオジウムマグネットを採用しています。
- 航空機で使用できるアダプタが付属しています。

### <ノイズキャンセリング機能について>

ノイズキャンセリング機能は、主に飛行機や電車、室内の騒音を打ち消し、静かなリスニング環境を作り出すものです。また、音量を上げすぎることなく音楽をお楽しみいただけますので、音漏れ防止にもなります。

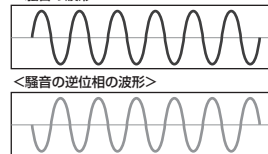
※もともと静かな場所では効果がありません。静かな場所では電池の消費を防ぐために、電源スイッチを「OFF」にして使用してください。

※ノイズキャンセリング機能は、主に低い周波数の騒音を低減するためのもので、高い周波数の騒音には効果はありません。

### <ノイズキャンセリング機能の仕組み>

周囲の騒音をマイクで拾い、電子回路でその逆位相の信号を作ります。逆位相の音をドライバーユニットから出すことにより、耳元で騒音を打ち消します。

### <騒音の波形>



### <打ち消された騒音の波形>



3

#### 4.仕様

形 式	ダイナミック型(ステレオ)
使 用 ユ ニ ッ ト	口径30mm
周 波 数 特 性	20~17,000Hz
イ ン ピ ー ダ ン ス	32Ω±10%
感 度 レ ベ ル	121dB±5dB(ON)、115dB±5dB(OFF)
雑 音 制 圧 度	-15dB(MAX)
電 源	単4乾電池×1
電 池 持 続 時 間	連続再生約23時間(アルカリ乾電池使用時) ※使用環境によって異なります。
プ ラ グ	3.5mmステレオミニ(L型金メッキ)
付 属 品	キャリングポーチ、航空機用アダプタ、取扱説明書兼保証書(本書)

4

#### 5.各部の名称



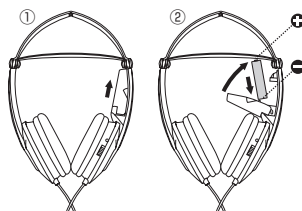
5

## 6.電池の入れ方

- ヘッドホンを使用する前に、電池(単4乾電池)を右図の様にに入れてください。

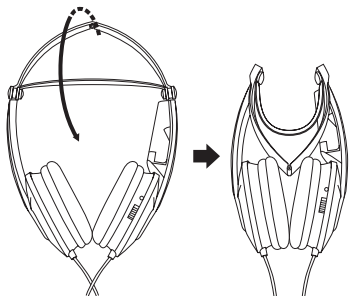
### <電池の交換時期>

電池が消耗してきますと、電源LEDが暗くなったり、点灯しなくなります。また、ノイズキャンセリング機能の効果が弱くなってきます。このような時は、新しい乾電池に交換してください。



スライドさせて開く

## 7.折りたたみ方



6

## 8.使い方

耳の保護のため、ご使用前にオーディオ機器の音量を下げてください。

- ①プラグをオーディオ機器に接続します。

### <接続機器例>

デジタルオーディオプレーヤー



ポータブルDVDプレーヤー/パソコン



- ②ヘッドバンドの長さを調整しながら、ヘッドホンを装着します。

ヘッドホンの「L」を左耳側、「R」を右耳側に装着してください。

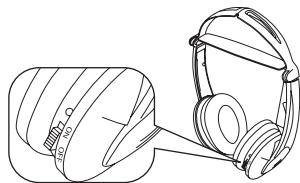


7

## 8.使い方 <続き>

■ノイズキャンセリング機能をオンにして使用する場合  
電源スイッチを「ON」にすれば、ノイズキャンセリング機能が働きます。「OFF」の時より小さい音でも、より明瞭に音楽を聞くことができます。使用後は電池の消耗を防ぐために電源スイッチを「OFF」にしてください。

■通常のヘッドホンとして使用する場合  
電源スイッチを「OFF」にしたままでも音楽を通常に聞くことができます。また、電池が消耗したり、ない場合でも通常のヘッドホンとして使用できます。この時は、ノイズキャンセリング機能は働きません。



最新の情報はインターネットで!! <http://www.sanwa.co.jp/>

- サポート情報
- ドライバのダウンロード
- よくある質問(Q&A)
- 各種対応表 など、最新情報を随時更新しています。

▼トップページから



▼"サポート&ダウンロード"コーナーへ



ご質問、ご不明な点などがございましたら、  
ぜひ一度、弊社ウェブサイトをご覧ください。

本取扱説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。  
最新の情報は、当社Web(<http://www.sanwa.co.jp/>)を  
ご覧ください。

## 保証規定

- 保証期間内に正常な使用状態でご使用の場合に限り品質を保証しております。万一保証期間内で故障がありました場合は無償修理いたしますので、保証書を製品に添えて弊社までお送りください。
- 次のような場合は保証いたしかねます。また、保証期間内での修理もお受けいたしかねます。
  - 保証書をご提示いただけない場合。
  - 所定の項目をご記入いただけない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
  - お客様ご自身による改造または修理があると判断される場合。
  - 故障の原因が取り扱い上の不注意によると判断される場合。
  - 天変地異、並びに公害や異常電圧その他の外部要因による故障及び損傷。
  - 輸送途中の事故による故障及び損傷。
- 保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
- 修理ご依頼品を郵送、またはご持参される場合の料金及び諸掛かりはお客様のご負担となります。
- 保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は弊社までお問い合わせください。
- 保証書は日本国内においてのみ有効です。

## 保証書

サンワサプライ株式会社

品番		<b>MM-HPNR1</b>	
シリアルナンバー			
お客様	お名前		
	ご住所	TEL	
販売店	販売店名・住所・TEL		
	担当者名		
保証期間 6ヶ月		お買い上げ年月日 年 月 日	

※必要事項をご記入の上、大切に保管して下さい。

## サンワサプライ株式会社

2007.09現在

岡山サブライセンター / 〒700-0825 岡山市田町1-10-1 ☎086-223-3311 FAX.086-223-5123  
東京サブライセンター / 〒140-8566 東京都品川区南大井6-5-8 ☎03-5763-0011 FAX.03-5763-0033  
札幌営業所 / 〒060-0807 札幌市北区北7条西5丁目ストークマンション札幌 ☎011-611-3450 FAX.011-716-8990  
仙台営業所 / 〒983-0851 仙台市宮城野区榴岡1-6-37宝栄仙台ビル ☎022-257-4638 FAX.022-257-4633  
名古屋営業所 / 〒453-0015 名古屋市中村区榴岡16-7カジヤマビル1F ☎052-453-2031 FAX.052-453-2033  
大阪営業所 / 〒532-0003 大阪市淀川区高原4-1-45新大阪八千代ビル ☎06-6395-5310 FAX.06-6395-5315  
福岡営業所 / 〒812-0012 福岡市博多区博多駅中央街9-20第2博多相互ビル ☎092-471-6721 FAX.092-471-8078  
金沢 / ☎076-222-8384

www.sanwa.co.jp

07/09/KNDaU